

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

24日水曜日のドルレアルスポット相場は、Lula元大統領の2審での審議が有罪に傾く情勢を受けて終日レアル買い優勢の展開となりました。

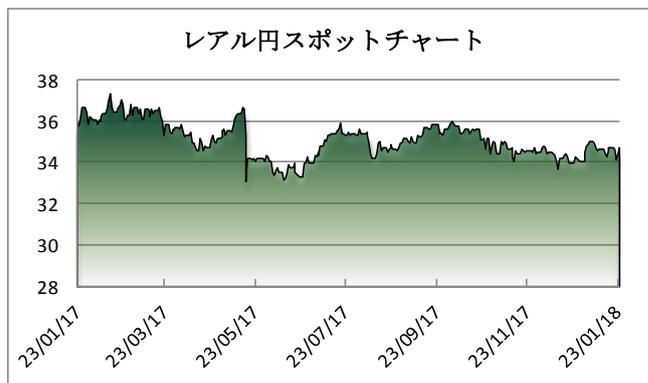
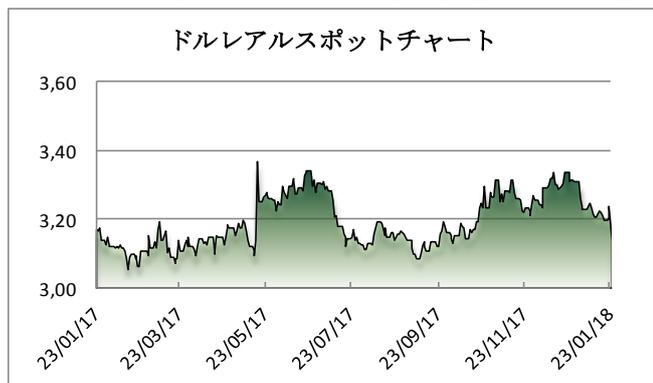
朝方は、スイスのダボスで開催されている世界経済フォーラムでTrump米大統領が保護主義を強調する演説を行うとの観測やMnuchin米財務長官が「弱いドルは明らかに我々の貿易等にとって良い。」と述べたことからドル売り優勢となり、午前中の取引で3.20を下回るドル安・レアル高となりました。また、Lula元大統領に対する2審の審議で3人中2人の判事が有罪を支持し、刑期を9年から12年超に引き上げるとの速報を受けてレアル高は更に加速、一時3.15台までレアルが買い進まれました。ボベスパ指数も高値を更新、ブラジル国債のクレジット・デフォルト・スワップ(CDS)もここ数日の上昇を帳消しにする低下となる等、ブラジル資産への信頼が高まる動きとなりました。25日はサンパウロ祝日であったため小動きとなり、24日とほぼ変わらない水準で引けています。

Lula元大統領の2審判決は、結局3人の判事全員が有罪を認定し、禁錮12年1ヶ月を言い渡しました。有罪判決が下った者は8年間被選挙権が剥奪されることとなりますが、判決への異議申し立てや剥奪の停止を求める仮処分申請も可能であり、制度上はLula氏に大統領選立候補への道が残されている状態です。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月23日	1月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,2394	3,1325	3,30%	5,27%	3,1839	3,2917
	対円	JPY	34,07	34,75	-0,70%	-1,45%	35,13	33,83
	対ユーロ	BRL	3,9814	3,9013	2,01%	0,59%	3,8531	3,9993
円	対ドル	JPY	110,31	109,41	-0,68%	3,46%	109,54	113,39
	対ユーロ	JPY	135,66	135,64	-0,29%	-0,80%	133,06	136,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	80.678	83.680	-3,72%	-11,38%	81.676	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	154,10	144,08	0,61%	12,52%	161,93	144,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,01	9,74	2,75%	6,12%	10,07	9,83
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,90	6,83	1,01%	0,87%	6,94	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7452	1,7525	-0,42%	-5,70%	1,7447	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	196,94	199,34	0,00%	-6,18%	197,34	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。